

# 2029年、弘前大学は創立80周年を迎えます

## 創立80周年記念事業について

弘前大学創立80周年記念事業の概要は下記のとおりです。**学生と地域**を中心に展開してまいります。

### ①学生の課外活動設備などの キャンパス環境の充実



整備が遅れているグラウンドや、活用されていない屋内プールなどの施設を改修し、学生が安心して課外活動に専念できる環境を整備。

### ②学生の海外派遣等の支援事業



学生が国際的な視野を広げるとともに、国際交流と平和教育について深く学ぶ機会を提供するため、海外派遣支援事業を活性化。

### ③教育研究の向上に資する各種事業



外部講師による講演会や研究室の発表会、さらにはサークル活動の成果発表の場を提供し、学生の教育研究の向上を図るための事業を展開。

そのほか、

④創立80周年記念式典の挙行

⑤記念講演会及び記念演奏会等の開催

⑥弘前大学80年史の刊行を予定しております。

創立80周年記念事業に係る  
寄附金の目標金額

**3億円**

ご支援いただいた法人・団体の皆様につきましては、本学ホームページ等への寄附者芳名録への掲載、ならびに、返礼品等のご用意を予定しております。

## ■ 事業の具体例

### ① 学生の課外活動設備などのキャンパス環境の充実

#### 屋内プールを活用した屋内運動場への改修の検討

**現状** 学生の課外活動の場として改善が望まれる施設

学園町の屋内プールは、開閉式天井を備えながら、ろ過装置の故障により令和3年から使用されていません。また、運動系の課外活動団体からは冬季の活動場所の不足により、十分な活動ができないという声もあがっていました。



学園町にある屋内プール(外観)



屋内プールの内観



**改修後** 学生や附属学校での利用など多様な活動の場を創出

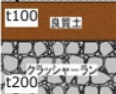
屋内プールを屋内運動場へ改修することで、**運動系の課外活動団体に適切な活動環境が提供可能となり、活動のさらなる充実が期待されます。**また、附属学校による利用をはじめ、多様な用途での活用も見込まれます。

■ 改修案：プール掘り下げ+クレイフィールド



クレイフィールド(イメージ)

舗装イメージ



運動部の活動イメージ

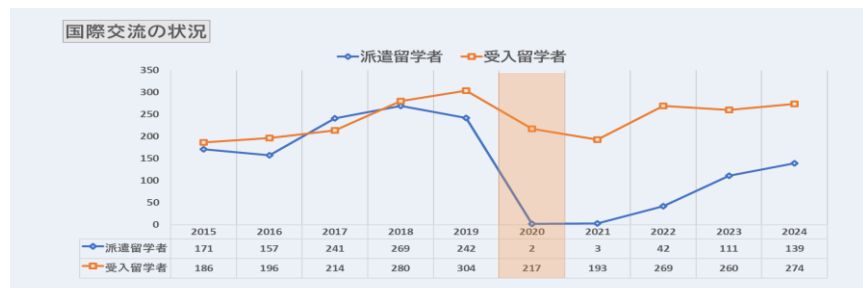
※現在、整備に向けて仕様等を含め検討中

### ② 学生の海外派遣等の支援事業

#### 本学の弱点である「国際化」の強化

**現状** 2020年のコロナ禍以降に減少した派遣学生

本学は「世界に発信し、地域と共に創造する」をスローガンに掲げております。一方で、本学の国際化に関しては、2020年のコロナ禍以降、派遣学生数がコロナ前の約半数にとどまっています。



**目標** 創立80周年記念事業で派遣学生の増加を推進

創立80周年記念事業を契機として、**教養教育海外派遣プロジェクト(パラオ共和国への派遣)**等で派遣学生の増加を図り、国際化の一層の推進と、国際的に活躍できる人材の育成を目指します。



# 屋内プール転用による多目的運動フィールド整備(低コスト再生事業)

— 新築せず、最小投資で最大活用 —

弘前大学80周年記念事業



①結論	②課題と現状	③課題と現状	④効果	⑤リスクと対策								
<p>本事業は</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>既存施設を活用し</li> <li>低コストで再生し</li> <li>学生・地域双方に価値を生む</li> </ul> <p><b>極めて合理性の高い事業</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li> 屋内プールの低利用</li> <li> 維持費の継続負担</li> <li> 冬季の運動環境不足</li> </ul>	<p>プール</p> <p>↓</p> <p>底版撤去</p> <p>↓</p> <p>排水構造整備</p> <p>↓</p> <p>多目的運動フィールド化</p> <p>ポイント</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 新築不要</li> <li>✓ 空調不要</li> <li>✓ 短期間施工</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li> <b>教育</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>冬季運動環境確保</li> <li>部活動強化</li> </ul> </li> <li> <b>地域</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>健康増進拠点</li> </ul> </li> <li> <b>財務</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>新築比：▲数十億削減</li> <li>維持費低減</li> </ul> </li> </ul>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>想定リスク</th> <th>対策</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> 排水不良</td> <td> 暗渠排水構造</td> </tr> <tr> <td> 凍結</td> <td> 寒冷地仕様</td> </tr> <tr> <td> 沈下</td> <td> 施工業者選定 (技術重視)</td> </tr> </tbody> </table>	想定リスク	対策	排水不良	暗渠排水構造	凍結	寒冷地仕様	沈下	施工業者選定 (技術重視)
想定リスク	対策											
排水不良	暗渠排水構造											
凍結	寒冷地仕様											
沈下	施工業者選定 (技術重視)											

⑥コスト
<p><b>総事業費：約1億8,000万円</b></p> <p>(参考)</p> <p>新築体育施設：数十億円規模</p>

【1億8,000万円に抑える方策】
<ol style="list-style-type: none"> <li>底版撤去は必要最小限 (表層コンクリート撤去)</li> <li>排水は碎石+暗渠パイプの簡易構造</li> <li>表層は人工芝ではなく土系舗装+ゴムチップ</li> <li>付帯設備を最小限 (照明は既存活用、トレーニング室は簡易整備)</li> <li>工期短縮による仮設費削減</li> <li>地元事業者活用による中間コスト削減</li> </ol>



事業のポイントまとめ
✓ 新築せず既存施設を最大活用
✓ 低コストで高い教育・地域価値を創出
✓ 冬季の運動環境を確保
✓ 短期間 (約4ヶ月) で整備可能
✓ リスクに対する対策を実施済み
✓ 財政負担を大幅に軽減

学生・地域・大学の未来に資する、最適な再生モデルです。